

令和4年8月17日

土佐国道事務所

こうちどほくじょし
県内初！「高知土木女子」によるインフラDX体験
～高知東部自動車道の工事現場で勉強会～

- 国土交通省 四国地方整備局では、インフラ分野のDX【別紙-1】を推進することを目的に、令和3年8月に「四国地方整備局インフラDX推進本部会議」を設置し、各種取り組みを進めています。
- 今回、デジタル化が進む高知東部自動車道の工事現場において、高知土木女子(※)のメンバーを招き、下記のとおり勉強会を開催します。

※同じ建設業界で働く女性のコミュニケーション等を図る事を目的とし、県土木施工管理技士会の女性会員等で構成された組織(2019年設立)

◇日時：令和4年8月24日(水) 9:30～10:30

◇場所：高知東部自動車道(南国安芸道路) 高知県南国市物部地先【別紙-2】

◇勉強会：橋梁工事現場でのMR(複合現実)体験【別紙-3】

◇その他：

- ・取材を希望される報道機関の方は、お手数ですが、令和4年8月22日(月)17時までに【別紙-4】においてFAX申込をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況、天候の状況により、現場見学を中止する場合があります。
- ・開催の可否は、8月23日(火)16時に土佐国道事務所のHP およびツイッターに掲載いたします。

土佐国道事務所ホームページ <https://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

Twitter情報 https://twitter.com/mlit_tosa/



ホームページ



Twitter

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

(発表先)高知県政記者クラブ

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359 (代表)

○副所長(改築) 和田 耕治 (内線) 204

工務課長 宗光 太助 (内線) 411

【インフラ分野のDX】

○社会経済状況の激しい変化に対応し、インフラ分野においてもデータとデジタル技術を活用して、国民のニーズを基に社会資本や公共サービスを変革すると共に、業務そのものや、組織、プロセス、建設業や国土交通省の文化・風土や働き方を変革し、インフラへの国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活を実現

▶ DXの概念

進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

「行動」のDX

どこでも可能な現場確認



「知識・経験」のDX

誰でもすぐに現場で活躍



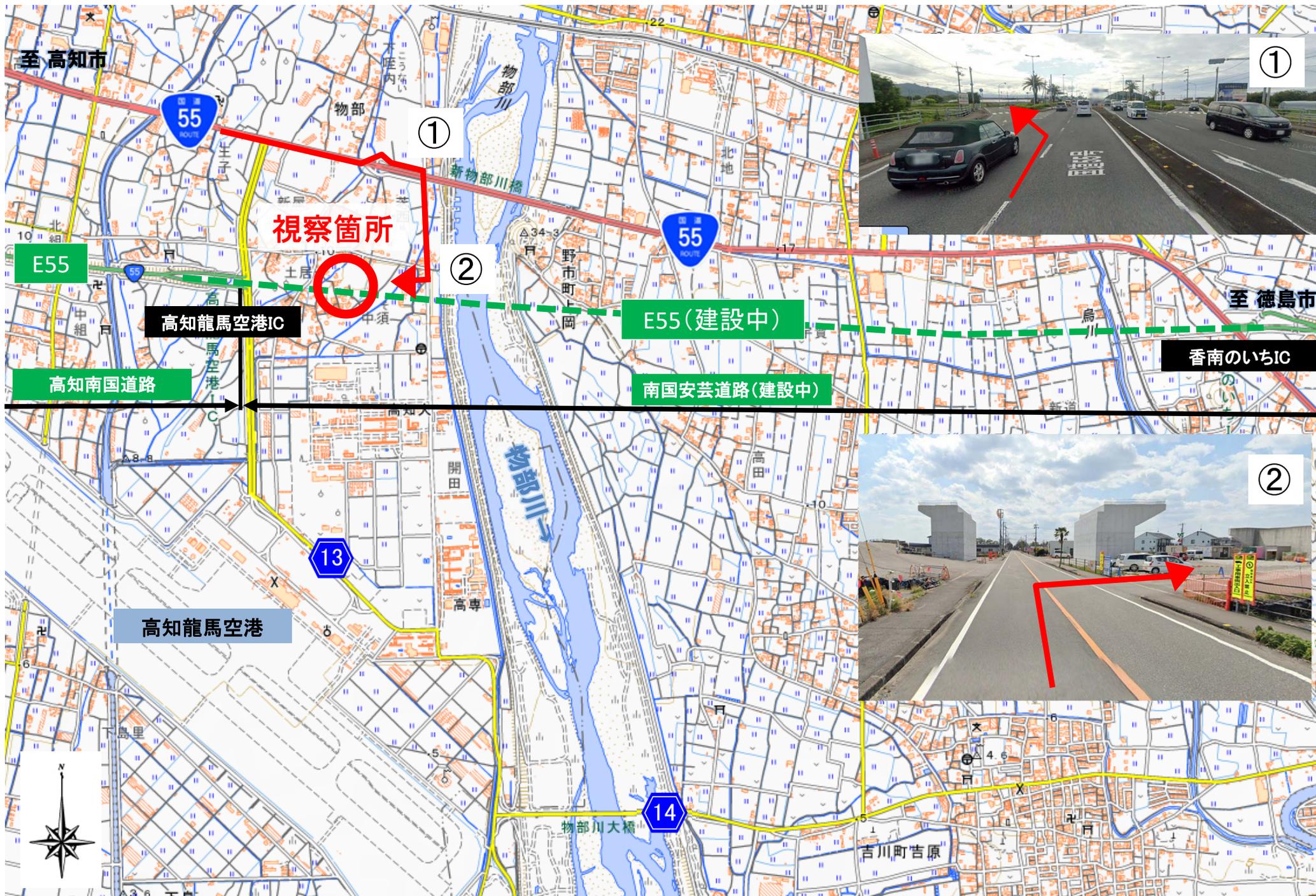
「モノ」のDX

誰もが簡単に図面を理解



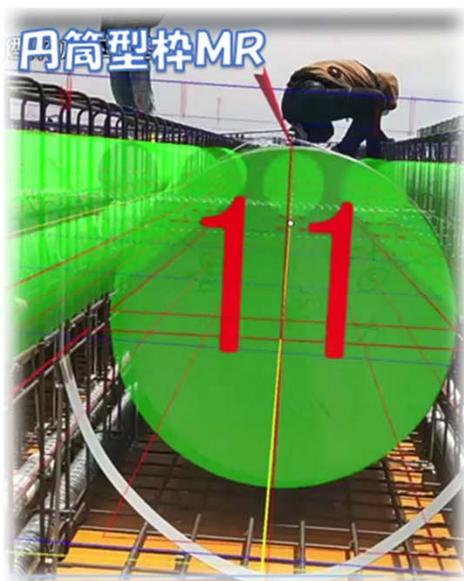
社会資本や公共サービス、組織、プロセス、文化・風土、働き方の変革

インフラへの国民理解の促進と安全・安心で豊かな生活を実現





- MR(Mixed Reality = 複合現実)は、CGなどで作った仮想現実を現実世界に投影(拡張)し、それを違和感なく体験できることを目指した技術のことで、ARとVRが融合したもの。



【参考】

- ◆VR(Virtual Reality = 仮想現実)とは、CGなどで作った仮想現実空間(あるいはその技術)のことで、自動車の運転、飛行機の操縦、手術などの訓練用シミュレータに応用。
- ◆AR(Augmented Reality = 拡張現実)とは、CGなどで作った仮想現実を現実空間に投影(拡張)したもの。実際に見ている風景をデバイスを通して見ると、その風景とコンピュータからの情報(仮想現実)とが重なって見える状況。

報道関係 取材申し込み用紙(FAX)

必要事項をご記入の上、令和4年8月22日(月)17時までにFAXにてお申し込みください。
お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

| 高知土木女子によるインフラDX体験 | |
|-------------------|---------|
| 貴社名 | |
| 参加代表者氏名 | |
| 参加人数 | |
| 駐車台数 | |
| 連絡先 | 住所 |
| | TEL |
| | FAX |
| | メールアドレス |

申込先 : 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 工務課
FAX : 088-885-1493